



菊水郷

編集／発行

大阪府立富田林高等学校
(旧富中) 同窓会

〒584-0035
大阪府富田林市谷川町4番30号
TEL (0721) 23-2281 (代表)
FAX (0721) 23-2204
印刷 (株)サラト

夢の同窓会館建設へ



完成予想図



旧同窓会館(玄関)



旧菊水文庫

平成22年度

ご案内
同窓会総会

とき

平成22年**10月31日**(日) 午後3時30分より(受付午後3時開始)

○総会・講演 午後3:30~

講演 講師 **土屋良雄**(高9期)
日本ガラス工芸学会理事、サントリー美術館企画委員
ニューオータニ美術館顧問

演題 「篤姫も愛用した薩摩切子」

○懇親会 午後5:00~

ところ

天王寺都ホテル 〒545-0053 大阪市阿倍野区松崎町(近鉄百貨店東隣)
TEL 06-6628-3200(代表)

○総会・講演 5F 当麻の間

○懇親会 6F 吉野西の間

参加費

7,000円(ただし、平成22年3月卒業生は、2,000円)

※同封の払込用紙にて振り込みでお願いします。



多数の御参加
お待ちしております。



「富高(旧富中) 創立110周年を迎えて」

会長 越井 健

10年前、富高は100周年を同窓会のご協力のもと、すばらしいにぎやかな記念式典を大阪中之島の国際会議場で開催しました。昨日の様に想い出されます。この100周年では教育基金の創設というすばらしい実績を残しました。この結果、基金を使い国際交流を行い、特別ゼミナールの開設で学力の向上を獲得しております。

そして、来年は110周年が来ます。今の時代大変きびしい時期であり、我々一人一人の周りをみても決して豊かに廻っているわけではありませんが、同窓生の中からやはり、その記念すべきときを無為に過ごしてしまうのは先輩OBに対しても申し訳ない意見が出て来ました。

そして110周年を何らかの記念すべき年にするなら、それは同窓会館の建設ではないかと云われたのです。そして、この言葉が出てきたとたん、我々は力がわいて来て、今まで辛

抱してきた同窓会館をいよいよやろうということになったのです。今やらなかったらいつやるのかということで、策をねった結果を今回の菊水郷にまとめています。私は会長としての最後のご奉公としてこれに挑戦してみようと決意しました。

学校側は常々教室の不足を訴えておられます。特に進学用の特別教室は是非とも欲しいとのことでした。

我々は千早に山林を持っています。今、環境の時代をうけて木材にからんだ同窓会館を建てることにより同窓会所有の山林にも関心を持ってもらえる機会になるかもしれない。

この同窓会館に我々千早の木材を使える訳ではありませんが、学校教育の場として時代にふさわしい場を作ろうと決心しました。私は会長として極力ご奉仕する決意ですが、やはり卒業生全員で同窓会館を建設したという実績を残したいと思います。

卒業生皆様のご理解とご協力を切にお願いする次第です。



「創立110周年にむけて」

校長 大木徳史

来年、本校が創立110周年を迎えるにあたり、菊水郷(同窓会)、清流会、PTA、旧職員、関係者の皆様の感慨も、ひとしおではなからうかと拝察し、皆様とともに、心からお祝いいたします。また、同窓会館設立を110周年記念事業としてあげられたことは、本校にとっても非常に有意義なことだと、また有難いことだと思っております。

歴史を紐とけば、本校は明治34年に第8中学(富田林中学)として開校され、今日に至っております。その後、昭和23年の学制改革で大阪府立富田林高等学校及び定時制課程を設置する運びとなりました。平成13年には、創立百周年を迎え、様々な記念事業を実施してまいりました。この間、地元の皆様のご支援を受けながら発展してまいりました。卒業生は三万六千人を超え、富田林市を中心に河内長野市、松原市などの各界で活躍しており、輝かしい歴史と伝統のある南河内の名門高校です。

さて、来年創立110周年を迎える今、現代の科学技術の発達の速さは人間の推測をはるかに超えております。そういった時代背景の中、教育にとって最も重要なことは『不易流行』ではなからうかと思えます。俳聖・松尾芭蕉の基本理念で「不易」とは時代が変わっても変革しない真理に近いもの。「流行」とは正に、時代の背景や環境条件により様々変化していくものといわれています。教育にとって、同時に人間にとって、

「心」や「環境」などの不易な部分を残すために、敏感に感じ取って「流行」に走らなければいけない。

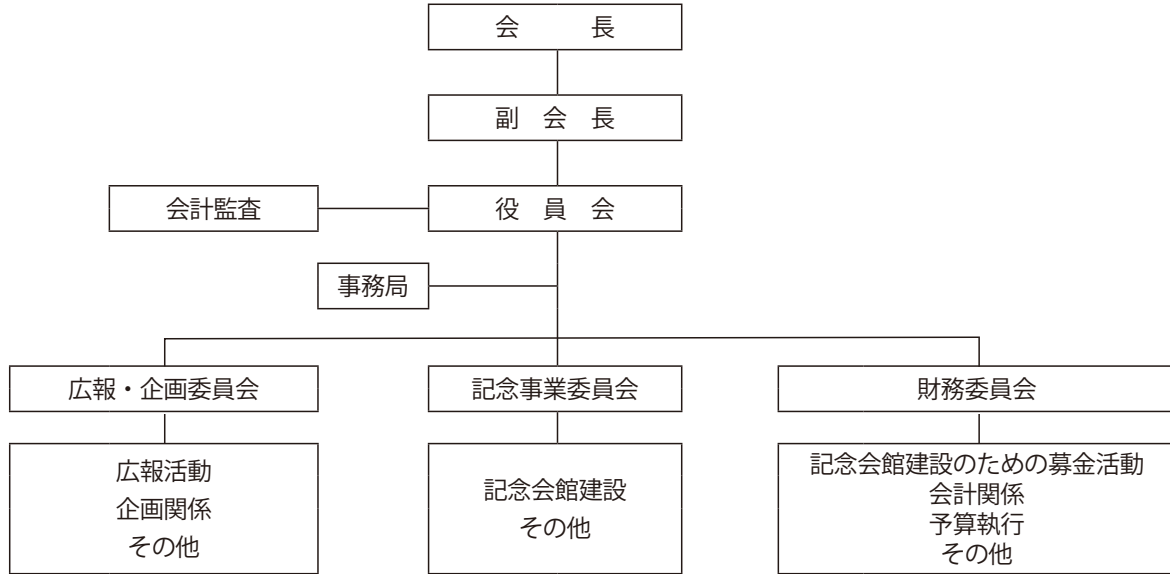
特に、これからの変化が激しい社会を生き抜く人々にとって、何が不易であり、何が流行かを判断する力が、強く求められてまいります。情報化、国際化、高齢化、等の新たな課題に向かっていく日本の社会状況は、世界を見ても前例がなく、日本が正しく時代を察知し伝統と文化を継承(不易)しつつ、流行を取り入れ、成功例を創っていくことが世界から問われています。

今まで、日本はマニュアルや慣例、また、諸外国を手本にある部分成功を収めてきたために、自分自身から企画立案することは、非常に苦手な国になってきた経緯があります。日本の将来を握る若者は、過去の前例にとらわれず、さらに変化することを恐れず、例え失敗したとしても、その原因や構造を再点検し、次に活かしていく意欲を持つことだと強く思います。

こういった時代背景を踏まえ、本校の教育の中で正に、日本の将来を担う人材の育成を目指し、教職員一丸となって力を尽くしてまいりたいと存じます。

最後になりますが、創立110周年の記念事業である同窓会館建設に向けて関係者の皆様方のご協力を心からお願い申し上げます。

大阪府立富田林高等学校創立110周年記念事業実行委員会



各委員会具体的業務

役員会	実行委員会の最高議決機関であり、必要に応じて会長が招集する
広報・企画委員会	記念事業に関する広報・企画等に関すること
記念事業委員会	記念会館の建設等に関すること
財務委員会	記念会館建設のための募金活動及び資金の管理等に関すること

新同窓会館建設キャンペーン説明

同窓会最大の事業である新同窓会館建設についての募金趣意を掲載いたしました。

突然降って沸いたような感じを持たれた会員も多数おられることと思いますし、事実、急な話ではありますから、いろいろと経過などを説明してご協力をいただく必要があるものと考えました。

創立50周年（昭和26年）に記念事業として建設された同窓会館が平成11年の校舎の全面建て替えにより取り壊され、校舎の一部に組み込まれたことは皆様ご承知のことと思います。

この時、同窓会館の扱いに関してはどのような経緯があって今の様な部屋になったものかははっきりとしませんが、現在の同窓会室の使用に関しては制約が多く、簡単に同窓会として使用することが出来ず、場所的にも不便この上ない状況にあり、会員の皆様からのお叱りも受け、ジレンマを感じておりました。さらに平成22年度から学校の生徒定数が1クラス（40名）増となり、少人数展開事業等に使用出来る部屋の不足が確実視される事態となっており、益々同窓会室の存在が問題となる状況にあります。

今回、来年秋の創立110周年を迎えるにあたり、多目的に利用できる同窓会館を母校の敷地内に建設したいものとの機運が盛り上がり、学校・PTAの協力もあって今においては実現する機会が遠のくと考え、常任幹事会の議決を受けて上記のような組織を進めていくことといたしました。

本来なら、節目の百周年事業に取り組むべき大事業でありましたが、校舎の建て替えから僅か数年余りで形だけでも同窓会室が校舎内に設けられてはいるこの新設は話の端にも出せるものではなかったと思います。

この度は、諸般の条件が合致して、学校も府の教育委員会も協力していただけ、学校敷地の一部を使って建設できることになったものです。

未だに景気の回復も遅く、円高に株安と大変な時期にあるとは思いますが、富田林高校関係者挙げての目玉事業として取り組むべく、多くの皆様のご協力をお願いいたします。

新同窓会館建設に到る流れ

2009年10月25日	総会当日に学校創立110周年記念事業準備委員会を開催、学校・PTAとの初会合の席で話題になる。
2010年6月5日	常任幹事会で事業計画として承認
7月12日	第1回学校創立110周年記念事業委員会概要を決定
8月7日	臨時常任幹事会で建設要旨を決定 建設場所は校門を入ったすぐ左側。 建物形態は校長発案により特徴あるログハウス 1階床面積115.0㎡ 2階床面積83.2㎡ 延べ床面積198.2㎡で2011年3月完成予定とする。
7月11日から8月16日まで	ホームページで同窓生の協力業者を募集した結果、内本工務店に決定する。
8月27日	役員会・内本工務店・越井木材工業で打ち合わせ。

みんな でつくろう

同窓会館

110周年記念

創立110周年記念事業の成功の為に、みんなで同窓会館をつくっていきましょう。各期同窓会・合宿・講演会等、利用価値はたくさんあります!! みんなの同窓会館を、みんなでつくろう!!

募金の開始について

募金趣意書及び振込用紙につきましては、本年10月末ごろには、同窓会員・PTA会員の皆様方に発送させていただく予定です。その節は、ご支援・ご協力よろしくお願いいたします。

創立110周年記念事業 および行事の概要

1、事業の概要

同窓会館の建設

2、募金要項

募金目標額：7,500万円

募金額：個人1口10,000円 法人1口100,000円

3、110周年記念式典（学校行事として）

日時 平成23年10月22日（土）
午後1時より開式

会場 ラブリーホール



大阪府立富田林高等学校(旧富中)同窓会館建設等の事業(創立百十周年記念事業) 募金趣意書

謹啓

大阪府立富田林高等学校(旧富中)同窓会員、P T A会員の皆様には、益々ご清祥にてご活躍のこととお慶び申し上げます。平素は母校の教育活動と同窓会活動のために多大のご尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、去る平成13年(2001年)には創立100周年を迎え、皆様のご寄附とご尽力により、多くの記念事業を実施できましたことは昨日のようですが、来年、平成23年(2011年)には早くも創立110周年を迎えます。そして、この度100周年での記念事業としましては不本意ながら見送られました、大きな事業としての新校舎改築前の同窓会館(現在は校舎内の旧剣道場を改装)の再建が切望されています。

つきましては、富田林高等学校(旧富中)同窓会は学校・P T A・清流会(P T AのO B会)と協力して、110周年記念事業実行委員会を立ち上げ、鋭意協議を重ね、母校110周年の歴史と伝統を祝賀すると共に、今後の同窓会と富高の更なる発展の基礎固めの為に、**同窓会館の建設を主体とする記念事業を行うことになりました。**

同窓会館の利用目的・必要性としましては、同窓会活動(各期同窓会の会場、同志趣味の会活動等の親睦行事・役員会・各種講演会等)、教育活動の充実(勉強合宿・部合宿・少人数展開授業・各種講演会)P T A活動(役員会・各種講演会等)等々の多目的ホールを想定いたしております。

同窓会員、P T Aの皆様方にはこの記念事業にご理解いただき、経済的ご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。時節がら物心両面に亘るご援助をお願いすることは誠に心苦しく存じますが、何卒趣旨をご賢察いただきまして、ご協力・ご支援を賜りますよう、くれぐれもよろしくお願い申し上げます。

なお、母校大阪府立富田林高等学校(旧富中)は、明治34年(1901年)に金剛葛城の峰を仰ぐ南河内の富田林に大阪府立第八中学校として創立されてこの方、100余年、優れた伝統をはぐくみ、多くの有為な人材を輩出して、世に高い評価を得、社会に貢献してきましたことは、同窓生をはじめ関係者一同の大きな喜びでもあり誇りでもあります。そして、現在、多くの府立高校が学級数減の中、富高は学級増となり、日々生徒たちは校歌にもある「自主と自立」の校風のもと学業、部活動、地域活動に富高(旧富中)の名に恥じないよう大いに励んでおります。

謹白

大阪府立富田林高等学校創立110周年記念事業実行委員会



木を育てる

ウッドエンジニアリングでサステナブルな社会へ。

木を使う



サステナブル社会の実現に貢献する

越井木材工業株式会社

<http://www.koshii.co.jp>

代表取締役会長 越井 健(全6期)

こんどう歯科医院

院長 金 銅 克 典

大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎17期生

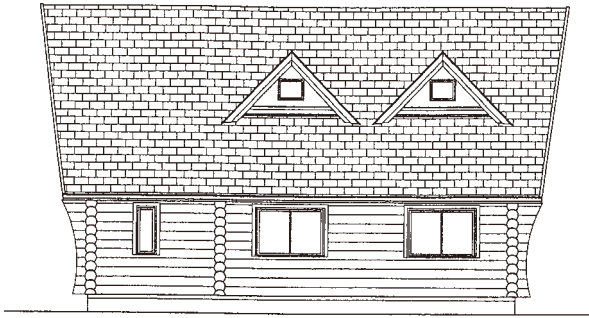
〒587-0002 堺市美原区黒山85-13

TEL 0723-61-1801

(近鉄バス下黒山/バス停前)

広告依頼・金銅良幸(學)(中44期)

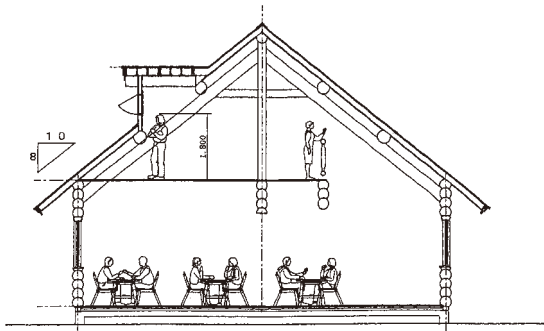
〒583-0841 羽曳野市駒ヶ谷74



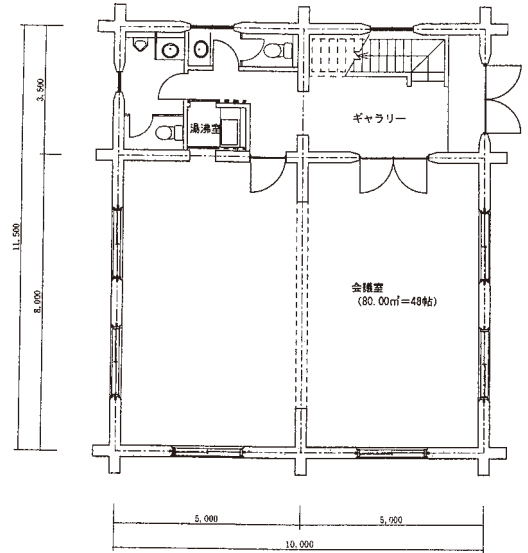
西 立面図



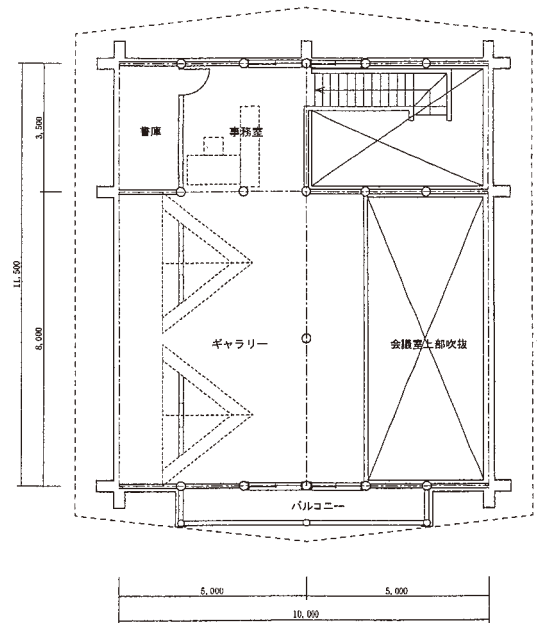
南 立面図



断面図



1階 平面図



2階 平面図

2階床面積 76.00㎡ (23.0坪)
 1階床面積 115.00㎡ (34.8坪)
 延べ床面積 191.00㎡ (57.8坪)

同窓会館は校門をいって、左側に建設されます。以前あった同窓会館とほぼ同じ場所で、金剛山・葛城山を眺望できます。

今回、建設される同窓会館は、ログハウスです。丸太を水平方向に井桁のよう^{いげた}に組み合わせて建てた建物です。

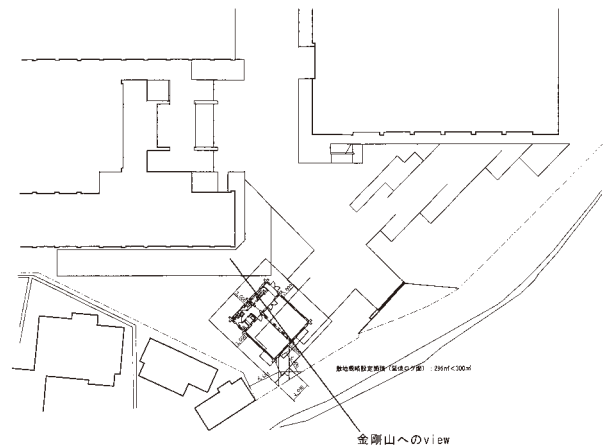
ログハウスは湿度の調整がとても優れているほかに、断熱性の高さから、夏は涼しく、冬は温かい建物です。

建物の床面積は、1階115㎡ (34.8坪)、2階76㎡ (23.0坪)で、延べ床面積は191㎡ (57.8坪)です。

1階は会議室、2階は事務室・ギャラリーです。

同窓会館は、大阪府に寄贈され、富田林高校が管理・運営する形になります。

同窓会活動、PTA活動のほか、教育活動の場として利用されます。



同窓会の新役員が決まりました

会長以下、前任役員全員が110周年を迎えるため再任することとなり、加えて組織の充実のため増員をいたしました。

会長	越井 健	6期	再任
副会長	武田 輝一	4期	再任
	土井 進	6期	再任
	杉岡 廣	6期	再任
	福田 隆	9期	再任
	岡田 貞夫	10期	新任
	井戸 敏喬	12期	再任
	田守 邦彦	14期	再任
本部幹事	石崎 英男	20期	新任
	社領 文子	5期	再任
	宮部 治男	16期	再任
	岸本 浩行	26期	再任
会計監査	北村 益実	27期	再任
	荒井 好昭	6期	再任
	青木 仁	20期	再任

教育基金委員会委員

	氏名	期
委員長	福田 隆	高9
委員	中納 俊夫	高8
委員	伏谷 勝博	高9
委員	東条 為信	高11
委員	辻 公雄	高12
委員	北山 義裕	高12
委員	中尾 隆	高13
委員	青木 秀雄	高16

常任幹事会報告

今年の常任幹事会は、6月5日に開催され、役員を選任や、例年の如く決算及び事業報告の承認と予算及び事業計画の決定をいただきました。とりわけ、来年秋の110周年を契機に同窓会館の建設案が提起され、具体化に向けて取り組むことが決定されました。その規模や概要を諮るため、8月7日に臨時常任幹事会が開催され、建設のための組織固めなどが可決され、積極的に取り組んでいくことが決まりました。また、実質的審議機関である常任幹事会の拡充にむけ取り組みを強化していく方針が示されました。

協賛金も宜しく願います。

今回は、同窓会館の建設という大事業を進めることから皆様にはより多くの負担をおかけいたしますが、毎年お願いしています賛助会費もその多寡により事業の規模が左右されます。時節柄、諸事多端の中で重ねてご無理をお願いいたすこととなりますが、今後とも同窓会活動に対して一人でも多くの皆様に、より一層の関心とご協力ご支援をいただきますようお願いいたします。

役員改選に伴う役員選考委員会について（報告）

平成22年6月5日(土)開催の常任幹事会議で同窓会役員の任期満了に伴う「役員の改選」を行う必要がありました。(同窓会会則第8条及び第13条)

役員会では、この常任幹事会に提案する「役員改選(案)」を作成するため、越井会長の諮問機関として「役員選考委員会」を設け「役員改選原案」の審議をお願いしました。

会長から諮問を受けた役員選考委員会は、平成22年3月13日(土)に開催され、先ず新同窓会長の選任について議論されました。①新会長は副会長経験者が望ましい。②可能な限り若い人が望ましい。③同窓はもとより学校との関係が円滑に行えること。等々を選出の考え方とされましたが、この中で平成23年には富高創立110周年を迎えること。また、創立110周年を記念して「同窓会館」の建設が予定され、この同窓会館がログハウスで建設される方向にあることが話題となりました。(これは、平成21年10月の同窓会総会時に学校・P.T.A・同窓会の3者の役員による会議が持たれ、この会議でログハウスの同窓会館の建設が話し合われていた)

このような経緯から、役員選考委員会では、①越井会長を再選する。(越井会長は、2期6年間会長を務め、会長職引退を希望されているが我が国のログハウスの先達である越井木材工業㈱の経営者・越井会長を手放すことが出来ない)とし、②副会長以下の役員については、同窓会が円滑に運営されるよう会長の指名に委ねる。ただし、今後の新会長選出に配慮して執行部には若い副会長を選任すべきである。との結論に達し、このことを会長に答申しました。

役員選考委員会の審議状況は以上のとおりであります。

注:役員選考委員:竹村 喬(中35)、高岸宗吾(中39)、土井 進(高6)、金谷一彦(高9)、岡田貞夫(高10)、森口由紀子(高25)
文責 土井 進(高6)


賛助会費芳名録

会員の皆様には、平素より同窓会母校発展にご尽力いただき感謝いたしております。皆様のご厚意で頂いております賛助会費は、同窓会活動や母校支援の大切な原資であり、母校と皆様を繋ぐ会報「菊水郷」充実の基であります。3年前から賛助会費を一口1,000円とし、幾口でもしていただけるようにいたしました。

今後ともお力添えをお願いいたします。なお、賛助会費を拠出していただきました方の菊水郷への記載につきましては、個人情報保護を配慮いたしまして、ご芳名と期のみとさせていただきます。ご了承くださいませようお願いいたします。

旧職員	尾崎博	橋本美智男	中林齊	永田治義	植田茂子	高7期	下郡富美子
磯部正邦	川邊將且	日根文男	華園勝文	葉山猛	浦爾子	安藤絢子	嶋崎研一
尾園茂	木下清治	福永一雄	古元秀明	堀川佳子	沖藤昌子	池田和子	田中武
岡田安男	楠本哲夫	三上義弘	丹下悟	宮崎登美子	香月誠子	垣内治	谷靖人
奥本隆	小橋剛	村田欽哉	野中貞信	高5期	榎原泰子	片山通夫	玉井典子
奥村功	中37期	村田欽哉	高1期	浅野隆	亀田雅子	小泉加代子	椿本美起雄
小西英博	浦野修	吉村敬	高1期	井上寛和	北野喜久男	佐藤道子	浜健次郎
佐々木有馬	中野庸	青木秀夫	高2期	江村正信	北山元計	白土陽子	福田隆
武内元枝	中38期	浅井勇	高2期	岡田美津子	久保多信夫	武田啓次	伏谷勝博
豊田兼典	大北一夫	伊藤欽亮	上田一男	奥田進	栗山嘉子	名迫行康	松本日佐子
浜田吉久	岡田正治	武田皓甫	江住和雄	喜田知朗	越井照子	西浦正	三好章雄
細谷孝憲	田嶋信男	仲村克身	尾鼻彰	黒田正春	沢田藩	三澤和之	道旗妙子
元木次男	田悦光	西嶋宣雄	芝本達雄	阪辺恵子	下村康二	峯上博司	峯垣内康一
若林正昭	武田悦光	林威三雄	藤田恒男	社領文子	芝野康二	森元俊次	山下いつ子
渡辺勉治郎	中嶋郁男	藤森悠紀男	高3期	安藤寛孝	社領節子	藪野和巳	高10期
中25期	南條和美	船内茂夫	安藤寛孝	麻種三郎	杉岡正敏	山本晃	浅井映好
西本繁夫	福地結登	古谷重俊	河浦三子	仲井安順	瀧澤晃進	河合和子	浅原浩介
中30期	山口登	星野宏	中奎子	林寿美	中谷文雄	北沢淑子	井上博道
池田利雄	中39期	泉智博	合田史郎	林寿美	中谷俊恵	清田智嘉子	伊藤博啓
中32期	加瀬胤治	岡田昌治	山本清男	日原和彦	中野洋介	筒井康幸	植田順子
加藤宗仙	楠田昭夫	石田龍彦	中富三雄	南口昌勝	花島利弘	服部蓉紅	瓜園真千穂
西田栄次	高岸宗吾	田中富三雄	沼口繁雄	横山克己	張岡徹次	日達和	大橋久子
花岡重雄	高田季久	山岸正幸	吉田禮治郎	石原英子	藤岡井進	室田芳子	岡田貞夫
中33期	松本七郎	山岸正幸	和田昭三	北野恒雄	本庄康一	保田直美	奥山滋
山口英信	中40期	大松淳一	中44期	高橋典治	松井正義	山田世紀子	門馬孝子
中34期	小島正男	田島信雄	金銅良幸	中村妙子	森井繁禧	石田成子	川村恭子
奥本茂男	中41期	中42期	中43期	中44期	森井隆	岡林徳幸	岸本忠三
土井重元	中43期	中44期	中45期	中46期	森分登志子	岡原茂樹	北橋恒夫
舟井孝	中44期	中45期	中46期	中47期	山上静雄	奥宮茂樹	新惠介
中35期	中45期	中46期	中47期	中48期	山田佐千子	金田二郎	田毎照隆
竹村喬	中46期	中47期	中48期	中49期	山中喜代治	金津弘子	中嶋昌子
松川啓一郎	中47期	中48期	中49期	中50期	和田浩明	児島健志	中山一雄
森由之	中48期	中49期	中50期	中51期			
中36期	中49期	中50期	中51期	中52期			
伊豆野勝	中50期	中51期	中52期	中53期			

緑のまちに
クリーンな天然ガスを
供給しています



河内長野ガス株式会社

河内長野市昭栄町14番31号
フリーダイヤル 0120-053-0012

北村善治 (高23期)
山本明彦 (高24期)



価値ある、おいしさ。

CHOYA

チョーヤ梅酒株式会社
www.choya.jp

サントル・ドゥ・ヴィラージュ

手作りのパン&ケーキとおしゃれなレストラン
《年中無休 am9:00~pm20:00 (LO)》

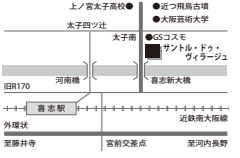
隣は姉妹店 **和ダイニング 蘭**
(ランチタイムのみ営業)

ご予算に応じた各種パーティーも承っております

結婚式の2次会、同窓会、歓送迎会など8~60名まで
お料理は和、洋、和洋折衷等、カラオケ、送迎バス、あり

吉田 豊 (高25期)

〒583-0995
南河内郡太子町太子307
TEL: 0721-98-5865



平成21年度事業報告書

大阪府立富田林高等学校（旧富中）同窓会

年月日	事業
平成21年4月3日 25日	入学式にお祝いのフラワースタンド 役員会（平成20年度事業報告・決算報告・平成21年度事業計画案・予算案作成・菊水郷企画・総会準備他）
5月24日	会計監査
6月6日	役員会（常任幹事会打ち合わせ等）、 菊水郷第1回編集会議 常任幹事会 （平成20年度事業報告・決算報告・会計監査報告 平成21年度事業計画・予算案・他審議）
6月、7月、8月	菊水郷編集会議を数回開く
8月23日	菊水郷発行についての役員会
10月1日	菊水郷発行
25日	役員会（総会打ち合わせについて）

年月日	事業
平成21年10月25日	同窓会総会 百十周年についての打ち合わせ 総会：平成20年度事業報告・決算報告・会計監査報告 平成21年度事業計画・予算報告 講演会：漁義和（全10期） 鼓奏者 「鼓について」
12月	名簿発行
平成22年2月6日	役員会（学校行事への出席） 他校同窓会会館視察（初芝富田林校ログハウス） SSH（スーパーサイエンススクール）申請の協力 入会式
3月2日	卒業式にお祝いのフラワースタンド贈呈
3日	
20日	役員会（次年度役員選考）

平成21年度会計決算書

※△印は予算額が決算額を上回った場合

収入の部				
費目	予算額	決算額	差引額	備考
会費収入	4,168,000	4,204,000	36,000	
会費	1,918,000	1,916,000	△2,000	@2,000円
臨時会費	450,000	476,000	26,000	
賛助会費	1,800,000	1,812,000	12,000	
利子収入	20,000	15,191	△4,809	
預金利息	20,000	15,191	△4,809	
雑収入	1,052,000	2,396,370	1,344,370	
雑収入		2,022,000	2,022,000	名簿広告料 銀行手数料
会報広告料	450,000	49,370	△400,630	
繰越金取崩	602,000	325,000	△277,000	
繰越金取崩		0	△602,000	
合計	5,240,000	6,615,561	1,375,561	

収支まとめ	
費目	決算額
前年度繰越金	11,616,378
今期収入	6,615,561
今期支出	4,875,940
次年度繰越額	13,355,999

費目	内容	金額
出資金		18,000
不動産	山林 名義人 同窓会会長 (一) 南河内郡河南町大字平石928番地14 5,454㎡ (二) 同上 928番地16 4,462㎡	

支出の部				
費目	予算額	決算額	差引額	備考
事業費	4,100,000	3,793,855	△306,145	
クラブ援助費	250,000	250,000	0	
菊水郷発行費	3,500,000	3,203,855	△296,145	
会員活動費	50,000	40,000	△10,000	
学校案内補助	300,000	300,000	0	
会議費	770,000	920,092	150,092	
総会費	750,000	904,492	154,492	
会議費	20,000	15,600	△4,400	
事務費	60,000	17,620	△42,380	
消耗品費	20,000	0	△20,000	
印刷費	10,000	0	△10,000	
通信費	30,000	17,620	△12,380	
人件費	50,000	0	△50,000	
報償費	50,000	0	△50,000	
諸経費	160,000	144,373	△15,627	
慶弔弔別費	20,000	44,238	24,238	
支払手数料	70,000	70,135	135	
諸雑費	10,000	30,000	20,000	
H P更新費	60,000	0	△60,000	
予備費	100,000	0	△100,000	
予備費	100,000	0	△100,000	
次期繰越金		1,739,621	1,739,621	
合計	5,240,000	6,615,561	1,375,561	

平成22年6月5日 以上の通り報告いたします。
 会長 越井 健 ㊟
 決算書、会計簿その他書類を調査し、適性かつ正確であることを認めます。
 会計監査 荒井 好昭 ㊟ 会計監査 青木 仁 ㊟

平成21年度特別会計決算書

※△印は予算額が決算額を上回った場合

収入の部				
費目	予算額	決算額	差引額	備考
利子収入	60,000	67,563	7,563	
預金利息	60,000	67,563	7,563	
雑収入	2,293,000	1,548,877	△744,123	
雑収入		0	0	
取り崩し金	2,293,000	1,548,877	△744,123	
合計	2,353,000	1,616,440	△736,560	

収支まとめ	
費目	予算額
前年度繰越金	24,286,239
今期収入	67,563
今期支出	1,616,440
次年度繰越額	22,737,362

支出の部				
費目	予算額	決算額	差引額	備考
事業費	2,353,000	1,616,440	△736,560	
語学研修補助	450,000	0	△450,000	オーストラリア語学研修付き添い旅費
土曜セミナー補助	500,000	221,560	△278,440	土曜セミナー指導者謝礼・参考書購入
国際交流支援費	200,000	200,000	0	
学力向上実践研究				進学マネジメント委託費、人生達人講座費
校支援費	1,200,000	1,192,430	△7,570	予備校講師による授業、外部講師参加費等
通信費	2,000	0	△2,000	
手数料	1,000	2,450	1,450	
次期繰越金				
合計	2,353,000	1,616,440	△736,560	

平成22年6月5日 以上の通り報告いたします。
 会長 越井 健 ㊟
 会計監査 荒井 好昭 ㊟ 会計監査 青木 仁 ㊟

卒業してから一度も母校へ行ったことがない！

そんな皆さまへ
今年もやります！

母校訪問デーのご案内

2009年11月14日 学校見学に、29名の同窓生が来校されました。
 大きく変わった校舎に目を見張っておられたのではないかと思います。
 案内には、森口先生、北村、武田があたりました。
 今年は、11月7日に実施します。

平成22年度事業計画

- | | | | |
|-----------------------------|------------------|----------------------------------|-----|
| 1 各種会合 役員会 | 4月25日 5月23日 6月5日 | 5 菊水郷発行 | 9月末 |
| | 8月7日、21日、27日、29日 | 6 同窓会員の活動援助 | |
| | 10月31日 22年2月6日 | 7 教育基金の運営 | |
| 会計監査会 | 4月25日 | 8 学校案内（来校者、校区中学校配布用）の作成補助 | |
| 教育基金委員会 | 5月29日 | 9 クラブ活動の援助 | |
| 常任幹事会 | 6月5日 | 10 入学式にお祝いのフラワースタンド贈呈（平成22年4月3日） | |
| 総会 | 10月31日 | 11 同窓会入会式（平成23年2月28日） | |
| 菊水郷編集会議 | 随時 | 12 卒業式にお祝いのフラワースタンド贈呈（平成23年3月1日） | |
| 2 総会 | 10月31日 | 13 山林視察 | |
| 3 賛助会費募金活動 | | 14 ホームページ更新 | |
| 4 富高（富中）創立110周年記念事業（同窓会館設立） | | 15 その他 本会の目的に関する事項 | |

平成22年度会計予算書

収入の部			
費目	22年度予算額	21年度予算額	備考
会費収入	4,256,000	4,168,000	
会費	2,006,000	1,918,000	@2,000円×1,003名
臨時会費	450,000	450,000	
賛助会費	1,800,000	1,800,000	
利子収入	20,000	20,000	
預金利息	20,000	20,000	
雑収入	994,000	1,052,000	
会報広告料	400,000	450,000	
繰越金取崩	594,000	602,000	
合計	5,270,000	5,240,000	

収支まとめ	
費目	予算額
前年度繰越金	13,355,999
今期収入	4,676,000
今期支出	5,270,000
次年度繰越額	12,761,999

費目	内 容	金 額
出資金		18,000
不動産	山林 名義人 同窓会会長 (一) 南河内郡河南町大字平石928番地14 5,454㎡ (二) 同上 928番地16 4,462㎡	

支出の部			
費目	22年度予算額	21年度予算額	備考
事業費	4,100,000	4,100,000	
クラブ援助費	250,000	250,000	
菊水郷発行費	3,500,000	3,500,000	
会員活動費	50,000	50,000	
学校案内補助	300,000	300,000	
会議費	770,000	770,000	
総会費	750,000	750,000	
会議費	20,000	20,000	
事務費	60,000	60,000	
消耗品費	20,000	20,000	
印刷費	10,000	10,000	
通信費	30,000	30,000	
人件費	50,000	50,000	
報償費	50,000	50,000	
諸経費	190,000	160,000	
慶弔費	30,000	20,000	
支払手数料	70,000	70,000	
諸雑費	30,000	10,000	
ホームページ更新費	60,000	60,000	
予備費	100,000	100,000	
予備費	100,000	100,000	
合計	5,270,000	5,240,000	

平成22年度特別会計予算書

収入の部			
費目	22年度予算	21年度予算	備考
利子収入	30,000	60,000	
貯金利息	30,000	60,000	
雑収入	1,825,000	2,293,000	
雑収入			
取り崩し金	1,825,000	2,293,000	
合計	1,855,000	2,353,000	

収支まとめ	
費目	予算額
前年度繰越金	22,737,362
今期収入	30,000
今期支出	1,855,000
次年度繰越額	20,912,362

支出の部			
費目	22年度予算	21年度予算	備考
事業費	1,855,000	2,353,000	
語学研修補助	450,000	450,000	オーストラリア語学研修付き添い旅費
土曜セミナー補助	500,000	500,000	土曜セミナー指導者謝礼・参考書購入
国際交流支援費	0	200,000	
学力向上実践研究			進学マネジメント委託費、人生達人講座費
校支援費	900,000	1,200,000	予備校講師による授業、外部講演参加費等
通信費	2,000	2,000	
手数料	3,000	1,000	
次期繰越金			
合計	1,855,000	2,353,000	

大手前法律事務所

弁護士 辻 公 雄

富高12期生

事務所 〒540-6591
 大阪市中央区大手前1の7の31
 OMMビル5F 私書箱68号
 Tel (06) 6945-0308~9
 Fax (06) 6945-0691

自宅 〒583-0026
 大阪府藤井寺市春日丘2の12の1
 Tel (072) 954-2516

株式会社



代表取締役 辻 秀和 (高19期)

本店 大阪府河内長野市本町17-18
 TEL 0721-52-2521
 HP <http://www.ishicoma.co.jp>

ノバティ南館 駅前店
 TEL 0721-55-1016

アニマル・レスト・ガーデン
 -英国風ガーデン動物霊園 直営-
 和歌山県橋本市隅田町中島1057-7
 TEL 0736-36-8898
 HP <http://www.1.odn.ne.jp/arg/>

代表取締役 井戸 清明

(高23期)

河内長野市上原西町6-20
 ⑦ 〇七二(五四)二八四五
 ⑧ 〇七二(五四)二八八七

丸長運送株式会社

富田林高校同窓会府行造林契約継続の提案

富田林高校同窓会所有の森林管理を長年大阪府にお願いしています。今後の管理をお願いするにあたり以下の提案がありました。

1. 森林の概要

- (1) 所在地 河南町大字平石928-14、16
- (2) 面積 4.36h
ヒノキ50年生 2.64ha 胸高直径20cm程度
同上27年生 0.34ha
同上11～12年生 1.38ha
- (3) 現契約期間 昭和36年4月1日から平成23年3月31日まで



50年生ヒノキ林

2. 契約満了に伴う対応

- (1) 契約期間の35年延長を提案します。
- (2) 契約延長の理由
 - ① 成長状態は、良好であるが松クイ虫被害や平成10年の台風による被害により植え替えをしたため、面積にして4割近くが30年生未満と若く利用価値が低いと販売に適しません。
 - ② 現在11～12年生は35年後には、45年生となり、一応の成長を得ることが出来るので、この期間をもって契約延長期間と考えています。
- (3) なお、今後の社会情勢の変動には、双方協議して対応します。



ダイトレ沿い枝打ち予定地

3. 記念事業の提案

- (1) 当初の契約期間の満了を節目として記念事業をお願いするものです。
- (2) 当地は、多くの府民の皆さんが利用しているハイキング道（通称：ダイヤモンドトレール）に隣接しているので同窓会、在校生の皆さんの参加による下記の内容を提案します。
 - ① 自然歩道沿いの幼齢林の枝打ちや間伐を実施し、大阪側の展望や見通しを改善し、楽しいハイキングの場を提供する。
 - ② 見晴らしの良い場所に当地の間伐材を活用して展望休息用木製プラットホーム又は雨よけ東屋を設置する。
 - ③ 上記の事業は、南河内農と緑の総合事務所で手伝います。

平成22年12月の中旬に、富高現役生と共に所有の森林の作業に行く予定です。日時等10月末頃に発行されます臨時号に掲載させていただきます。



眺望休憩所 整備候補地

各期だより

各期だよりの原稿を**大募集!!**
ぜひ原稿と写真をお送り下さい!!

旧制中学
42・43
期

旧制中学42・43期同窓会報告

萬谷 順一

平成21年11月5日、標記同窓会を催した。私達は大東亜戦争開戦の翌年、昭和17年4月に入学、A組からF組まで6クラス、A組石橋永治先生、B組足立健次郎先生、C組守屋政雄先生、D組富永久美先生、E組弓場史郎先生、F組片山貞次先生で生徒数は300余名いたが戦争が厳しく4年卒業があり42期生、5年卒業もあり43期生と2年に亘り卒業した。同窓会は合同で実施している。現況は42・43合計で卒業生数272名、うち生存者122名、物故者103名、不明者47名となっている。同窓会は、昭和54年には出席者71名、平成11年43名、平成17年36名、平成19年36名、平成21年は傘寿の集いと呼びかけたが30名であった。欠席は病気、体調不良が一番多く、出席したいのだが出られないと断ってきている。年を追う毎にこうした人が増えてくるので、これからは毎年同窓会を催してほしいという意見がでている。

同窓会に出れば学生時代の気持ちに戻ってみんなとわい

わい話しているうちに元気が出てくる。なつかしい友達と会えることが楽しいといわれれば、世話する者もやる気になるもので、続けられるだけ頑張りたいと思っている。以上記念写真を添え報告といたします。



平成21年11月5日 於 天王寺都ホテル

高
2
期

喜久酔会第60回記念ゴルフコンペを開催

代表幹事 原田 達雄

平成22年4月7日(水)三重県「白山ヴィレッジゴルフコース」で「一泊1プレー」の記念コンペを開催しました。春と秋の年2回開催し、第60回を迎えましたので、約30年間続いたこととなります。当日は、晴天に恵まれましたが、花吹雪の強い一日でした。皆んな元気にプレーを楽しみました。出席者は、写真の右から辻富三郎、藤井潔、奥野進、畑中研二、井上恒雄、原田達雄、大槻満彦(敬称略)の7名でした。当初は、30余名のメンバーでしたが、最近は、10名前後に減りましたが、ゴルフの常連は、皆んなおかげさまで元気です。間もなく八十路を迎えますが、通常同窓会は、5年に1回天王寺都ホテルで開催し、毎回50名前後が出席しています。

私たちは、旧制富田林中学に戦争末期の昭和19年に入学し、中学5年で新制高校2年に編入、昭和25年に卒業しました。昭和24年に卒業した旧制中学45期も同期です。従って、6年間母校で学びただけに、思い出も多く、母校に対する愛着も強いのですが、終戦から戦後にかけての混乱期でありました。

旧制中学2年の夏に終戦、軍事教練や銃の手入れも体験しました。足にゲートルを巻き、頭に戦闘帽をかぶり、路上で先生や先輩に会うと立ち止まって敬礼をしました。石川堤でアメリカ空軍の機銃掃射にあったこともあります。戦後は、学校の南半分を進駐軍が占領し同居していました。石川の河川敷で食料増産のさつまいもを植えておりまして、進駐軍の人糞尿を担いだこともあります。英語の越智先生

が時々通訳をされていました。食料増産のため西山(現在のPLゴルフ場)の松林を開墾したり、近隣の農家へ勤労奉仕したこともありました。

戦後のもの不足で教科書がなく、国語の先生が現在のちり紙よりも粗末なわら半紙に、徒然草や奥の細道をガリ版で刷って教えていただきました。少々長くなりましたが、豊かな現代では想像もできないような体験をしてきました。

そして、職業については、よく働き、「安かろう、悪かろう」のメイドインジャパンから、世界に誇る日本の高品質を築き上げ、高度成長を支えてきた年代です。

元にもどりまして、次回の喜久酔会は、今秋9月28日(火)天野山カントリー倶楽部で開催する予定です。



高
7
期

7期生 富七会

7期生の富七会と申しまして会員が現在のところ50名程で、毎年、春・秋と2回実施しております。

先日40回は、5月31日で堺カントリーでした。毎回1、2位の方が次のゴルフ場と月・日を決められて一日、昔の童心に帰り楽しんでおります。

次回は富田林の聖丘か光丘カントリーの予定です。



高
12
期

8年ぶりに2年連続のクラス会

12期F組事務局 安本 普光

12回生(1960年)3年F組、クラス会を2008年6月14日に、恩師石香先生と楽しく8年振りに行いました。

その後石香先生から、2008年のクラス会に残念ながら参加出来なかった方に写真と、<小生昭和50年富田林高校、藤井寺、西浦、羽曳野、柏原東高等学校の校長で終わりました。現代85歳(2010年87歳)死にかけています、次回は非参加してください。>との手紙を出されました。

その後スペインの山野さんから、帰国の手紙が石香先生に届き、2009年もクラス会を行い、50年振りに山野さんと感動的な時間を過ごしました。

先生の車椅子での参加、久しぶりの先生のお話、感動いたしました。

会場は太子町のサントル、ドウ、ヴィラージュで(吉田社長は、第25回生 TEL 0721-98-6611)、喜志駅から自家用



バスで送迎、流石に同窓生の温かみ、ソロバンを度外視した大盤振る舞い、カラオケまで(13時~18時)楽しみました。

高
27
期

35年前にタイムスリップ

富高27期生の同窓会を大阪阿倍野で11月22日に開催しました。元2年G組のまとまりがすごく良くてこのメンバーで時々、同窓会を開いています。今回は17名の参加で、35年ぶりに顔を合わす人もいて、「見た目高校時代そのままの人」「玉手箱を開けてしまった人」様々で、昔話に花が咲き、体育館シューズを忘れ、体育教師とバトルを演じたS氏事件、みんなで旅行に行き、ふざけてめがねを壊され、思わず「まるでくれや」と叫んだI氏の事件など同窓会定番の話題も出て、2時間があっという間に過ぎました。

2次会はカラオケに行き、70年代の青春ソングを次々と大合唱!

会社員、公務員、会社経営者や専業主婦とその後の歩んだ道は違うけれど、みんな35年前にタイムスリップしていました。

最後に「富田林高校万歳」を三唱し、来年も開催しよう



と決め、お開きとなりました。

同窓会は本当に良いものですね。次回はもっと多くのメンバーが参加してくれることを楽しみにしています。

高
54
期

54期生「第一回」学年同窓会を実施しました!

54期生学年同窓会 幹事代表 西内 俊平



私達54期生は平成21年12月29日、道頓堀ホテルで、卒業してから7年半ぶりに学年同窓会を行いました。同窓会には恩師の木島淳子先生、木谷真紀子先生、田中正孝先生、

西岡孝文先生、古川晃先生のご出席をいただき、同窓生129名の参加のもと盛大な同窓会になりました。

まず先生方にご挨拶と近況について一言ずついただいたのですが、卒業当時とほとんど変わらない元気なご様子でとても安心しました。お話を聞いていると富高生に戻ったような懐かしい気持ちになり、自然と笑いが込み上げてきました。また、先生方には今の自分達への力強いメッセージをいただき、これからも頑張っていけないといけないなということに身染みて感じました。

その後は、途中でビンゴゲームをしましたが、大部分の時間は自由な雰囲気です。それぞれに再会を楽しむ形で会は進んでいきました。卒業から7年半という月日が経ち、同窓生の皆さんも当時とは環境が大きく変わっており、思い出話をしたりお互いの近況を話したりして楽しいひと時を過ごしました。同窓会全体の時間は3時間だったのですが、始めると本当にあっという間に時間が経っていき、名残惜しさを残しつつ無事同窓会を終えることができました。当日は新型インフルエンザの流行もあり、数名の方が直前で不参加になるという不運もあったのですが、たくさんの同期生の皆さんにお集まりいただき、久しぶりに富高の雰囲気を楽しめたと思います。

今回の同窓会は「第1回」ということもあり、開催するにあたって本当に様々な方に助けていただきました。特に田中正孝先生には、何も分かっていない幹事の私に最初から最後までご助言をしていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。また何年か後に、是非とも「第2回」を開催したいです。また皆さんが元気に再会できることを心から楽しみにしています。

お墓のことなら
墓地・御石塔

(株) 巽 石材店

代表取締役 巽 照幸 (高26期)

富田林市喜志町2丁目1-22

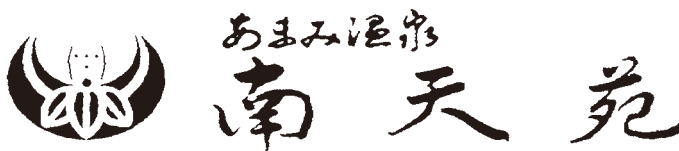
TEL 0721-23-4529
フリーダイヤル 0120-33-6007小・中・高
教科書販売店
学習参考書
多数取揃え

松田 頌文堂

松田 洋明 (高27期)

富田林市谷川町2-25
(富田林高校前)
☎0721(24)1885

四季の日本料理と天然ラジュウム泉



ご宿泊・お食事承ります。

〒586-0062 大阪府河内長野市天見158

TEL 0721-68-8081

URL <http://www.e-oyu.com>E-mail nantenen@e-oyu.com

山崎 友起子 (高30期)



ももせ合唱団 第2回演奏会の報告

ももせ合唱団第2回演奏会を2009年11月8日(日)「リックはびきのホール」において開催いたしました。今回の演奏会も第1回と同様600名を越える方々に入場いただき、満員の状況の中での演奏会となりました。

演奏会は家島健先生(全5)の指揮、京極輝子先生(全33)と岡林純香先生(全40)の伴奏により第1部は混声合唱組曲「生命・はるかなる旅」全5曲と「ホームソングメロディー(イギリス編)アニーローニー〜グリーンスリーブス〜ロンドンデリーの歌」を混声合唱し、第2部はまず明尾雅弘氏(全31)他、団員による「涙そうそう」等のギターアンサンブル、続いて京極、岡林両先生による「ハンガリー舞曲」等をピアノ連弾、そして中納俊夫先生(全8)による「小板橋」等のテノール独唱が行われました。

その後再び混声合唱で「ホームソングメロディー(日本編)花〜荒城の月〜浜辺の歌」及び「宮川泰懐かしのメロディー」として「青空のゆくえ」「君をのせて」「みんな昔は少年と少女だった」「パパと一緒に」の4曲を合唱し、最後には、ご来場の方々と一緒に校歌を大合唱し、会場内は大いに盛り上がり拍手喝采の中演奏会の幕を閉じました。

今回の演奏会におきましても、越井会長をはじめ同窓会の皆様には種々ご支援、ご協力をいただき、また当日は過分のお祝いをいただくとともに、福田副会長をはじめ

多くの役員の方々のご出席を賜り誠に有難うございました。

また、第3回演奏会を来年の秋に開催を予定しており、既に練習に励んでいるところでありますが、来年は富高創立110周年にあたる節目の年でもあり演奏会でも大いに盛り上げたいと思っております。同窓会及び学校の方々には引き続きご支援いただき、また、多数の方々がご出席くださいますようお願いいたします。

ご承知のとおり、ももせ合唱団は富高創立100周年記念事業として結成されたもので富高同窓会、PTA、教職員(OB含む)によって構成されております。

合唱団は現在会員を募集しております。コーラスに興味のある方々、一緒に歌いませんか。練習は基本的には第2、第4土曜日2時から4時まで富高同窓会館で行っています。もちろん見学も可能ですのでお気軽にお越しまたは、お問い合わせください。

〔新規入会等にかかるお問い合わせは、〕
0721-25-2938 村元まで



第2回 富田林高校 ももせ合唱団演奏会 2009年11月8日 於LIC はびきの

同窓生の紹介

還暦を過ぎて、七冊の本を出版

高9期生 嶋崎 研一

還暦を過ぎて、初めて、エッセイ「晩鐘 還暦に思う」を出版。続いて、自伝小説「ふるさとの詩(うた)真一少年は行く」、詩集「ゆずり葉 心にふれるままに」、自伝小説「母の詩(うた)晴子と

ともに」、エッセイ「おもしろおかしいカイちゃん」、詩集「人間砂漠 金儲け至上主義」を出版されました。

今年の1月には、七冊目の本、エッセイ「人生夢物語 最終章を生きる」を出版。

これらの本の中から、二冊の本をピックアップして簡単に紹介させていただきます。以下ご本人より。

自伝小説 「母の詩（うた） 晴子とともに」



引き取って育ててくれた母は91歳。旧満州の大連で私を子守してくれたことも、富田林で私と妹を育ててくれたことも忘れたという。私も67歳。間もなく母の恩愛を忘れてしまうかもしれない。そういう思いから筆を執った。

生きる」



人生、まか不思議。奇跡、65年ぶりに、当時5歳の私に励ましの手紙を下さった亡父の上官の八木隊長の消息が判明。奇跡、63年ぶりに、父が終戦直後にソ連軍に拉致され、旧満州を縦断して連行されたことが判明。奇跡は、見ず知らずの人々の好意の連続で起こった。

その他の作品については、私のホームページ http://www.geocities.jp/b_shimazakiで紹介しています。

佐藤（旧姓 齊藤）倫子（高13期生）

高13期生の藤井寺市在住 佐藤（旧姓 齊藤）倫子さんが、昨年9月13日に浜松市で開催された「第10回マスターズベンチプレス〔寝ながらバーベルを上げる〕選手権大会」に出場し、72.5キロをクリアされ二連覇を成し遂げられた。更に、大阪府スポーツ賞優秀選手賞も受賞された。



（二〇〇八年）アジアベンチプレス五六キロ級で優勝し市長を表彰訪問

南坊城充興（高14期生）

昨年10月18日に大槻能楽堂に於いて、高14期生の南坊城充興さんが奥様の追善として能『経正』を演じられた。ワキ〔右端〕には、福王流師範高19期生の広谷和夫師、又地謡には観世流師範高6期生の中野洋介師（地謡の前列左より3人目）が勤められた。当日は14期生を中心に満席の600人が集まった。これを機会に謡曲同好会を結成したいと意気込んでおられます。「同好の士は、南坊城氏迄」（文責高14期生 藤本直男）



前田祐二（高56期生）



オリックスバファローズ 投手 背番号60番

彼は入学し、すぐに実力を発揮した。5月の連休に、1年生ながら練習試合で好投し、1年夏の大会では、対清教（3回戦）で完投。2、3年次にも133km/hの速球とするどいスライダーで活躍した。龍谷大学では、全国大会に出場。北信越の独立リーグで奪三振王になり、2009年11月のドラフト会議でオリックスが指名した。

2010年、8月上旬に一軍に上がり、今は、中継ぎの重要な所で投げている。今後益々の活躍を期待している。

富田林高校 野球部監督 田中正孝（高30期生）

山本理沙子（高59期生）

本校59期生、現在甲南大学4回生の山本理沙子さんは、アメリカ留学中にニューヨークで食べたチーズケーキのあまりのおいしさに感動し、帰国後、自分なりに改良を重ね、たくさんの人に自分のケーキを食べてもらいたいという思いで北堀江にチーズのデザートショップ「Miss Dolce」をオープンされました。「大学、高校の先輩でもある従姉がアクセサリーブランドを立ち上げたことも、起業の大きな刺激になりました。お客様との交流のなかで、私らしい社会貢献の形を見つけられればいいなと思っています」と山本さん。

今年4月にオープンされたところです。高タンパク・低カロリーのリコッタチーズをはじめ、卵も砂糖も身体に優しい安全なものが使用されるなど、味以外にもこだわりが見られます。同期（59期）卒業の九条真理子さんと竹中絵里奈さんも一緒に頑張っています。応援してあげたいと思います。



村上沙織（高55期生）

山本理沙子さんの先輩で理沙子さんの起業に大きく影響を及ぼした本校55期の村上沙織さんもまた、大学在学中にアメリカに留学したのをきっかけにアクセサリーのブランド rosy monster を立ち上げ起業されました。現在は結婚され、一児のママですが、仕事と育児、主婦と大忙しの毎日だと思います。彼女のアクセサリーは全国で販売されていますが、大阪では心齋橋大丸北館、ディアモール大阪店で取り扱っているそうです。山本さん、村上さん、前田君といった若い同窓生の活動も応援してあげたいと思います。



住宅性能保証制度登録者

建築・土木・設計・施工
リフォーム工事一式
不動産業全般

株式会社 内本工務店

CEO 内本 務（高25期）

〒583-0885
羽曳野市南恵我之荘5丁目2番1号

TEL 072-955-1462
FAX 072-939-9362

<http://www.uchimoto.co.jp/>

創業
96
年

創業
96
年



富高レポート

■土曜セミナーについて

本校では、平成14年度から毎週土曜日に会議室を開放して、生徒自身の自学自習能力を高めるための自習の時間を設けています。9時から16時まで会議室を使用し、卒業生の大学生、大学院生に講師として来ていただき、わからないところや進路の相談などに乗っていただいています。今年は40名ほどの卒業生が講師の登録をして、毎週土曜日に後輩のためにわざわざ時間を作って来てくださっています。

利用する生徒も年々増加気味で、多い時には60人を超えることもあり、一年生の利用が特に目立っています。本校は土曜日

のクラブ活動もさかんですが、クラブ活動のない半日を自学自習にあてるなど、時間を有効に使っている生徒も少なくないようです。また今年は、講師の方は会議室に常駐していただいているせいもあり、質問に行く生徒も多くなったと聞いています。

このような取り組みは、同窓会などのご支援のおかげでこれまで途絶えることなく実施できていると痛感しております。

我々教職員にとって、生徒が頑張っている姿を目にすることは本当にうれしいものです。同窓会のみなさまに心から感謝しております。

■夏季特別講習について

同窓会の援助を受けて、8月16日(月)から19日(木)まで予備校の講師の先生を招いて夏季特別講習(現代文・英語共に4講座)が開催されました。昨年に続いて今年で2回目です。

昨年は希望者多数のため富田林すばるホールを借りて開催となりましたが、今年は視聴覚教室に空調設備が完備されたので、この場所で開催しました。校内で行われたので時間を有効に使って、他の活動も行うことができました。

生徒たちは、緊張感をもって授業に臨んでいました。

現代文の木原先生講義では、文章のまとめ方、キーセンテンスの拾い方など、解答作成のためのテクニックをたくさん教わりました。

また、英語の姜先生の講義では、基礎から長文まであって、すぐ分かりやすかったようです。英文解釈のテクニックや文構造から長文の読み方、どこを見たら良いか分かったようです。終了後、代ゼミの講師の先生と本校の担当教科の先生で反省会をもちました。

2010年 大阪府立富田林高等学校 オーストラリア語学研修日程

	日付	発着地 滞在	現地時間	交通機関	宿泊形態等
1	7月21日	水 関西空港	20:20-	JQ20 便	関空集合・機中泊
2	7月22日	木 シドニー空港着	-10:25	JQ405 便	ホテル泊 (メトロホテル)
3	7月23日	金 市内観光・ブルーマウンテン			ホテル泊 (メトロホテル)
4	7月24日	土 シドニー発 リートン着	7:42-16:08	鉄道・バス	ホームステイ
5	7月25日	日 リートン			ホームステイ
6	7月26日	月 リートン			ホームステイ
7	7月27日	火 リートン			ホームステイ
8	7月28日	水 リートン			ホームステイ
9	7月29日	木 リートン			ホームステイ
10	7月30日	金 リートン			ホームステイ
11	7月31日	土 リートン			ホームステイ
12	8月1日	日 リートン			ホームステイ
13	8月2日	月 リートン			ホームステイ
14	8月3日	火 リートン発 メルボルン着	10:30-18:55	バス・鉄道	ホテル泊 (エンタープライズホテル)
15	8月4日	水 メルボルン			ホテル泊 (エンタープライズホテル)
16	8月5日	木 メルボルン発 関西空港着	6:00-18:20	JQ19	

女子：10名 男子：1名 付添教員：1名

■男子ハンドボール部復活なるか

平成14年を最後に廃部になってしまった男子ハンドボール部を昨年夏、64期生の男子8名と女子2名(マネージャー)が暑い夏に生い茂っているハンドボールコートに草を手で1本1本抜き、一夏かけてコートを整備し、何とか練習できるようにしました。けれど、ボールもなく、指導者も居ない状態でどのように活動したらよいか、途方に暮れていたところ、他校より、ボールの提供を受け、また、練習方法を教えてもらい、最近では、生徒の熱意を感じいただき、他校の先生(元本校ハンドボール部顧問)がお忙しい中、時々、指導に来てくださるようになりました。そのおかげもあって、春の公式戦に1勝、8月に行われた公式戦にも1勝し、強豪といわれる学校にも接戦をし、まだ、同好会としての活動ですが、他校より評価を得るようになりました。まだ、部に昇格できない状態で、学校からの援助もなく、常時指導してくださる方もいない苦しい状況で部員数1年、2年あわせて20名(内3名マネージャー)で部に昇格し、発展させていくよう頑張っています。OBの方々に、活動の様子をご覧いただけたらと思います。



平成二十一年度 卒業生進路状況

公募推薦、指定校推薦、
高大連携合格者数を含む。

国立大

圏	大学名	現役	浪人	合計
近畿	大阪大	3	1	4
	神戸大	7	5	12
	大阪教育大	7	2	9
	奈良教育大	4	0	4
	京都工芸繊維大	1	0	1
	兵庫教育大	1	0	1
	和歌山大	5	0	5
北海道	北海道大	1	0	1
中部	信州大	3	0	3
中国	岡山大	1	0	1
	山口大	0	1	1
四国	徳島大	1	0	1
国立合計		34	9	43

公立大

圏	大学名	現役	浪人	合計
近畿	大阪市立大	13	6	19
	大阪府立大	9	5	14
	神戸市外大	3	0	3
	兵庫県立大	3	2	5
	京都市芸大	1	0	1
	奈良県立大	1	0	1
	滋賀県立大	1	0	1
中国	島根県立大	0	1	1
関東	首都大学東京	1	0	1
公立合計		32	14	46

主な私立短大（2名以上合格）

短大名	現役	浪人	合計
武庫川女子大学短大部	5	0	5

私立大

圏	大学名	現役	浪人	合計
近畿	関西大	122	37	159
	関西学院大	43	14	57
	同志社大	35	25	60
	立命館大	25	25	50
	京都産業大	5	0	5
	近畿大	75	11	86
	甲南大	4	0	4
	龍谷大	5	9	14
	佛教大	1	0	1
	桃山学院大	6	0	6
	四天王寺大	6	1	7
	大阪経済大	2	0	2
	摂南大	6	0	6
	神戸女学院大	2	0	2
	武庫川女子大	39	2	41
	京都女子大	5	0	5
	同志社女子大	8	0	8
	関西外大	14	0	14
	大阪樟蔭女子大	3	0	3
	大阪大谷大	8	1	9
	京都薬大	1	1	2
	関西福祉科学大	2	0	2
	大阪芸術大	6	0	6
	大阪体育大	1	0	1
	畿央大	7	0	7
	大阪工大	13	3	16
近畿外	早稲田大	0	2	2
	明治大学	0	2	2
	法政大学	0	2	2
	立教大	1	3	4
	中央大	0	1	1
東京理科大	0	2	2	
創価大	2	1	3	

① 現役（62期生）進路状況

性別	卒業生数	大学短大進学	省所管外校	専門学校	就職	その他
男	161	103	0	0	1	57
女	155	128	0	9	1	17
計	316	231	0	9	2	74

② 現役（62期生）大学・短大・専門学校志望者の進路状況

性別	卒業生数	四年制大学			短期大学			専門学校			浪人
		国立	公立	私立	国立	公立	私立	国立	公立	私立	
男	161	21	19	63	0	0	0	0	0	0	56
女	155	11	10	103	0	0	4	0	2	7	17
計	316	32	29	166	0	0	4	0	2	7	73

③ 浪人（61期生以前）の進路状況

性別	四年制大学			短期大学			専門学校		
	国立	公立	私立	国立	公立	私立	国立	公立	私立
男	9	10	31	0	0	0	0	0	0
女	0	3	2	0	0	0	1	2	0
計	9	13	33	0	0	0	1	2	0

編集後記

今年号は同窓会館建設特集号としました。老朽化と校舎建て替えが重なり旧会館が無くなり、何かと支障をきたしていますので、創立110周年記念事業として、多くの会員の力で成功させたいものです。尚、河内の文化財と部活動シリーズは休載しました。今回、創立110周年の事業、組織等で菊水郷の発送が遅れましたこと誠に申し訳なくお詫びいたします。

部活動元気通信

サッカー部

- ・4月 全国総体予選
1回戦 2-2東住吉 PK負け
- ・9月 選手権大会予選
3回戦 0-0清教 PK勝ち
4回戦 0-6近大附属
- ・1月 新人戦 1回戦 0-2浪速

体操部

体操部は現在14人で仲よく元気に活動しています♪私たちはほとんど全員が初心者だったため、みんなで協力しあっています。先輩後輩関係なくわきあいあいたした雰囲気でも楽しいです!!

ワンダーフォーゲル部

- ・9月 大阪予選会 3位
- ・11月 近畿大会 9位 2A 佐野 達哉
- ・部員は1人しかいませんが、1人なのでかえって練習に集中でき、壁を1人占めできるので強くなるという思いは強くなってきました。

剣道部

- ・南河内公立剣道大会 男子団体 3位
女子団体 準優勝
女子個人 優勝
- ・正思剣道大会 女子団体 優勝
男子団体 3位
- ・南河内武道大会 女子個人 3位
- ・富田林市民大会 女子個人 3位
- ・大阪総体 男子2回戦
- ・インターハイ予選 男子2回戦

男子ソフトテニス部

- ・大阪高校春季大会団体戦
第3位 (近畿大会出場)
優勝 三村・白谷
- ・富田林市民大会 優勝 三村・杉浦
- ・大阪高校総体個人戦 Fブロック予選
優勝 三村・杉浦
- ・同中央大会 ベスト16 三村・杉浦
- ・大阪府公立高校大会個人戦
第3位 三村・杉浦
- ・大阪高校総体新人戦団体戦 ベスト16
- ・大阪公立高校インドア大会
ベスト8 三村・杉浦
- ・2H三村君 U20大阪府強化指定選手に選出

女子ソフトテニス部

- ・4月 個人戦中央大会 ベスト32 大野・相馬
- ・5月 市民大会 準優勝 大野・相馬
- ・6月 団体戦中央大会 ベスト32
- ・9月 新人戦個人ブロック予選
準優勝 岩井・高田

男子硬式テニス部

- ・5月 大阪高等学校春季テニス大会団体戦
予選突破
- ・7月 1年生大会(3名) 優勝、準優勝
- ・8月 大阪高等学校総合体育大会テニス大会
本選出場
- ・12月 阪南大会 本選出場

女子硬式テニス部

- ・富田林市民大会 高校の部
田中梨香子 優勝
- ・大阪南地区テニス大会(1年生大会)
橘ひかる 優勝
- ・大阪公立高校テニス大会
橘ひかる 本選出場
- ・第3学区テニストーナメント
橘ひかる 本選出場
- ・阪南地区シングルステニストーナメント
橘ひかる ベスト4

ソフトボール部

- ・春季大会 出場
- ・公立研修リーグ予選 突破
- ・公立研修リーグ本選 Bリーグ 第2位
Aリーグ入れ替え決定戦 9-11市岡
- ・総体 0-10市岡商業
- ・秋季大会 3-0春日丘 2-10枚方
- ・南河内大会 Bリーグ 優勝

野球部

- ・春季仁徳杯
2回戦 7-0成美
3回戦 1-2商大堺
- ・全国高等学校野球大阪大会
2回戦 0-7商大堺
- ・7地区大会 予選2位
- ・秋季仁徳杯 2回戦
2回戦 2-5成美
- ・秋季近畿大会大阪予選
2回戦 6-8八尾北

第37回 バトントワーリング 全国大会



バトン部

- ・昨年より私達は"mission"をテーマに日々練習を重ねてきました。昨年は本当にたくさんの方々に助けて頂き、幸せなことに2年生は今年1月に2度目の全国大会への出場を果たすことができました。この"mission"は私達にとつての宝物となった演技です。演技する機会はあと少しとなりましたが、精一杯感謝の気持ちを込めて踊りたいと思います。ありがとうございました。
- ・7月 全国高等学校総合文化祭
三重県大会出場
- ・9月 文化祭公演
- ・11月 バトントワーリング関西大会 「金賞」
- ・1月・マーチングバンド・バトントワーリング
全国大会 「銀賞」(幕張メッセ)
・全国高等学校総合文化祭 出場
・バトントワーリングコンテスト
・関西中学校高等学校大会 出場
- ・4月 文化祭公演 (63期生引退)



吹奏楽部

- ・7月 第48回大阪府吹奏楽コンクール
南地区大会 小編成の部 優秀賞
- ・12月 第36回大阪府アンサンブルコンテスト
銅賞

水泳部

- ・6月6日 13校戦 総合3位
- ・6月21日 地区大会
- ・6月26~28日 中央大会
- ・8月4~5日 高校対抗
- ・8月29日 南大阪大会
- ・9月19~20日 新人戦

女子ハンドボール部

- ・4月 春季大会 4-20阪南 3-19高津
- ・8月 秋季大会 5-12鳳 4-17堺東
- ・10月 新人戦 3-19岸和田 8-11泉北

柔道部

学校ではトレーニング中心に、毎週火曜日は大阪城内にある修道館で稽古、日曜日は大阪教育大学柔道部の練習に参加しています。本校以外の場所で練習を重ねることで、実力もつき、多くの友人が出来て喜んでいます。

バドミントン部

- ・富田林市民体育大会
シングルス 1位 ダブルス 3位
- ・狭山市民体育大会 ダブルス 4位
- ・大阪高等学校総合体育大会
シングルス ベスト64
ダブルス ベスト128 団体 3回戦

陸上部

- ・大阪総体 400H 中西 茜 6位
走幅跳 平野 雅 9位
- ・冬季のシーズンは短距離は4月のトラックシーズンにむけてがんばり、長距離は冬季の駅伝に力を入れて活動中です。

卓球部

- ・大阪高校選手権大会
シングルス 4回戦 2名 3回戦 1名
団体 2回戦進出
- ・大阪高校新人大会
シングルス 4回戦 1名 3回戦 2名
- ・大阪高校総体
・チャレンジカップII部

男子バレーボール部

- ・総体
- ・府立高校選手権大会 2-0山本
0藤井寺高校 棄権
2-0淀川工科
2-0東住吉
- ・春高バレー予選

女子バレーボール部

- ・月、水は体育館、火、木、金は外練で筋トレや走ったり、ボールを使って練習しています。土、日は3時間体育館で練習しています。明るく元気に楽しくバレーをしています。

女子バスケットボール部

- ・インターハイ1次予選
72-21PL 56-54精華 56-84山田
- ・大阪高校総体地区大会
59-58国際大和田 30-83大阪市立
- ・秋季強化バスケットボール大会
7位 (13校参加)

男子バスケットボール部

- ・大阪高校新人大会
1回戦 99-26 羽曳野・懐風館
2回戦 43-114大商大高

ラグビー部

- ・大阪高等学校総合体育大会出場
- ・全国高校ラグビー大会大阪府予選
- ・南大阪セvens大会
富田林単独チーム-1位リーグ優勝
合同チーム -3位リーグ優勝
- ・近畿高校ラグビー大会出場

放送部

部員の授業の関係もあり、現在、昼の放送は月曜日と水曜日の週2ですが、今後増やしていきたいと思っています。イベント時の放送機器の準備・設置等を担当しており大変ですが、皆で楽しく活動しています。

文芸部

のんびりマイペースで皆仲良くやっています。ほぼ毎月出している部誌では、コメント欄で読者と交流を、少しずつ内容を向上できるようにしています。

ダンス部

ダンス部は4月公演、文化祭、ゲリラライブなどでダンスを発表しています。練習ではみんな楽しく先輩後輩仲良く活動して日々ダンスの上達を目指してがんばっています。

演劇部

地区大会に参加してきました。初めての大きな舞台に皆緊張しっぱなしでしたが、良い経験になりました。他校との交流で刺激され、やる気も上がったので、次の合同公演と文化祭に向けて日々頑張っています。

美術部

- ・大阪府高等学校美術工芸展に出品。
- ・2月の第7ブロック展にむけ作品を制作中。

茶道部

富田林高校卒業生の師範の先生から教えて頂きながら、先輩後輩関係なく、和気藹々と毎週水曜日が木曜日に活動しています。おいしい和菓子と自分達で立てたお茶を飲みながら、礼儀作法を身に付けながら部活内のコミュニケーションを育んでいます。

軽音楽部

- ・7月 富田林・長野交流会(長野高校)
- ・8月 「We are Sneaker Ages2009」 出場
- ・12月 富田林・長野交流会(視聴覚室)

ボードゲーム同好会

水曜と木曜に地学教室等で活動しています。日本製や海外製など色々なボードゲームをしているのですが、2010年度から部員が1名となるので現在は新入部員の獲得を目標としています。

生物化学研究会

毎週火水木の週3日、北館4階の生物講義室で活動しています。活動内容はみんなで話し合っ決めてるので、「こんなことやってみよう」と考えてる新入生を、大々募集中です。是非見学に来て下さい。

男子ハンドボール同好会

発足しました。クラブ承認まで皆さん応援して下さい。